

No. 17

# みらい



子どもが育てば 大人も育つ 地域も育つ



つくば市子ども会育成連合会

平成 28 年度 活動報告



## スポーツ大会

つくば市子ども会育成連合会では、2月28日(土)、つくば市桜総合体育館にて第2回つくば市子ども会スポーツ鬼ごっこ大会を行いました。

一昨年まで行っていたドッジボール大会から、スポーツ鬼ごっこ大会に変えて今年で2回目です。昨年の大会より参加チームも増え、13チームによる熱戦が繰り広げられました。



桜総合体育館で熱戦が繰り広げられました

このスポーツ鬼ごっこは、昔から慣れ親しんでいる鬼ごっこに運動的要素を加え、さらに知的戦略やチームワークといった要素も加わった今話題の種目で、いきいき茨城ゆめ国体2019のデモンストレーション競技のひとつとしてつくば市で行われる予定です。驚いたのは、まだ2回目の大会であるにもかかわらず、既に子ども達が詳しい内容やルールを知っていたことです。どうやら子ども達は日頃からスポーツ鬼ごっこの練習に取り組み、慣れ親しんでいるようで、混乱もなく試合を開始することができました。

大熱戦の合間には、役員がポップコーンを作り、帰りに参加賞と一緒に配布したので子ども達は大喜びでした。

決勝戦は、たくさん子ども達の応援の中で行われました。優勝チームは栗鬼レッド、準優勝チームは栗鬼ブルー、第3位は栄子ども会チーム

でした。優勝チームはもちろん、どのチームもお互いの健闘を讃え合い「楽しかった」、「来年もまたやりたい」と生き生きとした表情を見せてくれました。



決勝戦の様子

昨今、地区でチームを組み、協力し合って活動するといった行事は年々少なくなっている傾向があります。しかし、地域も、学校とは違った大事な社会的人間形成の場ではないかと考えます。

つくば市子ども会育成連合会では、このような地域に根ざした活動を通して、子どもたちの協力、思いやりの大切さ、地域を愛する心を育てていきたいと思っています。今後も皆様のご協力、ご参加をお願いいたします。



優勝した栗鬼レッド



## 研修旅行

ここ数年、つくば子ども会育成連合会の研修旅行は天候不良等により実施できずにいました。今年も過去の企画で悪天候のため実施出来ずにお蔵入りしていた「地引網」に再チャレンジです。

10月29日（土）の朝、前日の雨もすっかり上がり、桜総合体育館前で出発式を終えた後、3台のバスは圏央道から東関東道へ。目指すは千葉県富津海水浴場です。

まずは砂浜で地引網についての説明を受けます。地引網とは沿岸漁業の漁法のひとつで、海岸線から船で地引網を沖に向かって逆 U の字型に落とし、両端を持って人の力で引き上げます。このとき、両端をバランスよく引くことが大切で、そのためにはチームワークも求められます。魚の群れを上手く捉えることができれば大漁となりますが、取れるかどうかは網を上げてみるまでわかりません。季節や潮の流れ等によっても獲れる魚は変わるため、何が獲れるのかはお楽しみです。

さあ、いよいよ網を引っ張ります。網の先端は 200 m 程度の沖合いにあるため、そう簡単には上がってきません。応援に駆けつけてくれた「つくば和太鼓芸能塾 音遊塾」の皆さんの力強い和太鼓の演奏に合わせて、みんなで力を合わせて一生懸命網を引き上げました。



さあ、引っ張れ！引っ張れ！



ほら、ザラザラのサメ肌だよ！

上がってきた網の中には大量の魚が…とはいきませんでした。少ないながらマダイ、ドチザメ、コノシロが捕れました。子ども達は捕れた魚をつかんだり、太鼓をたたかせてもらったりと砂浜でしばらく楽しみました。



元気に太鼓をたたきました！

お昼は海水浴場近くのホテルの屋外テントの下でバーベキューを楽しみました。時間的に余裕がなかったため少々駆け足でしたが、お肉や野菜を上手に焼いて美味しくいただきました。

その後、バスで野田市のキッコーマンもの知りしょうゆ館に向かいました。途中でお土産を購入し、車内では恒例のじゃんけん大会等で盛り上がりました。

もの知りしょうゆ館では「しょうゆができるまで」を見学しながら、もろみ熟成の様子やしょうゆの色・味・香りを体験し、「しょうゆの歴史」や「しょうゆの知識」などの展示でしょうゆにつ

いて楽しく学ぶことができました。

地引網という日常では体験できないような貴重な体験ができ、捕れた魚こそ少なかったですが、参加していただいた皆様には大きな収穫があったのではないのでしょうか。今後も有意義な研修旅行を企画したいと考えますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 子ども会の花壇制作 (花壇審査)

今年も豊里地区、桜地区の子ども会が制作した花壇を審査しました。どの花壇も大変よく出来ているため甲乙つけ難かったのですが、花壇の美化状況と管理状況をポイントに採点しました。

審査結果は以下の通りです。

最優秀賞： 両金村子ども会（豊里地区）

優秀賞： 百家子ども会（豊里地区）

上境子ども会（桜地区）

優良賞： 田倉子ども会（豊里地区）

上の室子ども会（桜地区）

上里子ども会（豊里地区）

横町子ども会（桜地区）

栄子ども会（桜地区）



最優秀賞の両金村子ども会の花壇

花壇は地域の人々みんなに安らぎを与えてくれます。水遣りや草取り等の日々の管理は大変手間が掛かりますが、今後も子ども会の花壇制作を続けていただけますよう、お願いいたします。

## キャンプ（大穂地区）

大穂地区子ども会育成連合会では、9月24、25日の2日間、小学校5年生を中心に茨城県立中央青年の家にて恒例のキャンプを実施しました。初日は雨に降られてしまい屋外での活動が出来なかったため、絵ろうそくの制作やインドアピ



絵ろうそくの制作

ンゴで楽しみました。夕飯は屋根付きの屋外炊飯場でバーベキュー。かまどでの火起こしに苦戦する班もありましたが、みんなで協力しながら煙たいのを我慢して食材を焼きました。とっても美味しかったです。ごちそうさま。

夜は体育館内でキャンドルサービスです。「火の神」から分け与えられた火で各自ろうそくに点火しました。ろうそくの火の下で歌やゲームを楽しみました。その後、体育館内にテントを設営し、その日の活動を終わりました。



体育館内でのキャンドルサービス  
幻想的な光の下で楽しみました

翌日はすっかり雨も上がり良い天気になったため、活動予定を山ビンゴに急遽変更。子ども達は有り余るエネルギーを十分に発散しました。

他校の子ども達とも協力しながら活動する姿も見られ、子ども達は色々な収穫があったことと思います。

## そば打ち体験（桜地区）

本年度桜地区子ども会育成連合会では、恒例の「そば打ち体験」を2月5日（日）つくば市立栄児童館ホールにて開催いたしました。

毎年たくさん子ども達や保護者が参加して下さる事業ですが、おなじみのご家族もいたりして、とても和気あいあい、楽しい一日を過ごすことができました。

それでもそば打ちは真剣勝負、そば打ち名人に極意を聞きながら、どの子ども達も粉を練り、均一に延ばし、そばを切るなど皆一生懸命に活動いたしました。



上手く打てるかな？

自分が食べるものを自分で作るという体験はその素材を知り、過程を知り、作ってくれる人に感謝すると言ったさまざまな食育につながると思います。特に、刃物を使って切るといった活動は、周りにも配慮しながら注意深く行うことが大切であり、子ども達も真面目に取り組むことの大切

さも学んでくれたのではないかと思います。もちろんその後は格別に美味しいそばをいただき、ほとんどの子ども達がおかわりもするという大盛況の一日でした。



薄く延ばすのも難しいよ！

桜地区子ども会育成連合会では、今後も地域で集まり、みんなで学校とは違った体験をしてもらえるよう企画してまいりたいと思います。皆様のご参加をお待ちしています。

## 会長挨拶



つくば市子ども会育成連合会の会長を務めさせていただきます飯岡宏之です。会長の重責を感じながら、同時に現在の子どもの会の位置づけ、役割について考えつづけた一年でもありました。

子ども会育成連合会は歴史ある団体であります。近年加入する地区が減ってきているのが現

状であります。この要因としては、少子化、役員の後継者不足、他の習い事など子ども達の時間不足などが挙げられるでしょう。

しかし、一方で現在子ども達に降りかかっている問題を考えると、地域が子ども達を見守ることの重要性も以前より増して強く感じられます。

行政や学校とは違う地域に根ざした子ども会活動は今後も必要であり、是非一旦抜けられた地区も、また再加入して頂きたいと思えます。そのためには役員の負担の軽減や、小学生だけでなく、中学生高校生そして地域の方々も気軽に参加できるような体制を今後も整えていきたいと思っています。今後とも皆様のご協力をよろしく願います。

## お知らせ

子ども会は、就学前3年の幼児から高校3年生年齢相当までを構成員とし、地域を基盤とした異年齢の集団です。子ども会の目的は、仲間と活動を共有することによって、その子およびその子が参加している集団のより望ましい成長を意図したコミュニティ活動です。地域を基盤とし、仲間集団のもつ形成力と活動（経験）を通しての成長を統合し、よりたくましい子ども、子ども集団を実現しようとする活動です。

つくば市子ども会育成連合会は、つくば市および茨城県子ども会育成連合会と連携し、つくば市内の子ども会および子ども会育成会を支援するために活動しています。子ども会安全共済会およびつくば市子ども会育成連合会に加入するためには加入手続きが必要ですが、日常の子ども会活動の際の万が一の事故等に備えるためにも、ぜひ加入されますことをお勧めいたします。また、中学生以上の皆さまには子ども会のジュニアリーダーとして活動していただくことも出来ますの

で、ご関心のある方はお気軽にお問い合わせください。

つくば市子ども会育成連合会では加入している子ども会に対して備品の貸し出しをしております。貸し出しは予約制となっておりますので、ご入用の場合は貸し出し担当者までご連絡ください。貸し出し品としては、かき氷機、ポップコーン機、綿菓子機、バーベキュー用鉄板、臼と杵、ストラックアウト、ベーゴマなどがあります。子ども会のイベント等に是非ご活用ください。



## 編集後記

平成 28 年度の活動を振り返ってみると、本当にあっという間の一年でした。子ども会の活動ですので、あくまでも主役は子ども達です。子ども達は何をやりたいのか？ ということを追及し、より多くの子ども達が参加できるよう取り組みたいと思います。つくば市子ども会育成連合会では、単位子ども会では企画しにくい研修旅行やスポーツ大会を実施しています。今後も地域の育成連合会としての役割を果たすために、子ども達にとってためになる魅力のある企画を進めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援の程、どうぞよろしくお願いいたします。

つくば市子ども会育成連合会へのお問い合わせは  
[tsukuba.kids@gmail.com](mailto:tsukuba.kids@gmail.com)